

# 第16回関東スーパーシニアソフトボール大会

## 群馬県予選会・競技細則

### 競技細則

2015年度（財）日本協会オフィシャルソフトボール・ルールに準拠する。  
登録選手全員の氏名を打順表に記載すること。  
金属スパイクの使用を禁止する。  
投手距離は、12.19mとする。

- ① 3回15点、4回10点、5回以降7点以上の差が生じた時は、得点差コールドゲームとする。
- ② 90分または、7回を超えて新しいイニングには入らない。
- ③ 90分または、7回を超えて同点の場合は、次のイニングよりタイブレーカーを採用する。

#### 1. 選手の集合時間

- 1) 試合開始予定時間30分前、又は前試合の4回終了時までで当該球場に集合する。
- 2) 試合開始予定時刻前でも、前の試合が終了した後、20分で次の試合を開始する。

#### 2. 打順表の記入と提出

- 1) 試合開始予定時間30分前、又は前試合の4回終了時までで打順表（5枚1組）必要事項（登録選手全員）を記入し、必ず「ふりがな」を付て・当該審判員に提出する。
- 2) 相手チームの打順表、副審、記録主任の照合の後、球審から受け取ること。

#### 3. 攻守の決定は

- 1) 打順表の提出時、審判員立会いのもとに「コイン」のトスによって決定する。
- 2) 「コイン」の表裏選択は、打順表の提出先着チームに優先権を与えられる。

#### 4. 競技者席

- 1) 組合せ番号の若番チームを一塁側ベンチとする。
- 2) ベンチ入りの出来るのは、登録されたメンバーのみとする。

#### 5. フィルディング

- 1) 後攻チームより5分間とし、終了予告は1分前行うこととする。
- 2) 天候条件等により時間を短縮したり、省略することもある。

#### 6. 競技用具の確認

- 1) 規格以外の用具及び、危険と思われる用具は、試合終了まで当該審判部で預かる。  
（試合終了後、チームで取りに来ること）
- 2) 使用球・ゴム製3号検定球とし、各チームにて2個を用意する。  
（ケンコーボール社製を使用する。）

#### 7. 攻守・選手の交代

- 1) 攻守の交代は、すべて駆け足で敏速に交代すること。
- 2) 選手の交代は、速やかに監督は球審に通告をすること。

#### 8. 攻守の交代とボール

- 1) 特に指示のない場合は、試合球はピッチャープレートの近くに置くこと。
- 2) 試合終了時は、審判員に渡す。

#### 9. 抗議

- 1) ゲーム中抗議をできるのは、監督だけとし、1分以内とする。

#### 10. 試合

- 1) 90分とし、7回を越えて新しいイニングに入らない。
- 2) 90分又は、7回終了時、同点の場合は、8回からタイブレーカーを採用する。
- 3) 得点差コールドは、3回15点、4回10点、5回以降7点差のとき、コールドゲームを適用する。
- 4) サスペンデットは、採用しない。

#### 11. 雨天時の決定と連絡先

- 1) 決定時間 試合当日の午前7時 大会本部からは連絡しません。
- 2) 連絡先  
事務局 田島 昇 (携帯) 090-5427-2887  
理事長 菰原 靖隆 (携帯) 090-4756-8215